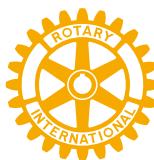


Governor's  
MONTHLY  
LETTER 2020

9

Rotary  
District 2750



Rotary Opens Opportunities  
ロータリーは機会の扉を開く

ガバナー月信

9月号

## Governor's Message

国際ロータリー第2750地区  
2020-21年度ガバナー

福原 有一



### 仮に海面が1メートル上昇すると、 日本の砂浜の90%程が消失する

皆様いかがお過ごしですか？ 物議をかもしたGO TOキャンペーンもスタートしましたが、ガバナー公式訪問はどうなるのでしょうか？ 「集う」機会がなかなか来ないのは残念です。こういう時だからこそ支援を必要とされている方々に少しでも奉仕が届くように、ロータリアンが努力を重ねていかなければと思っています。さて、9月は基本的教育と識字率向上月間。世界の子供たちが平等にチャンスの扉を開けるよう皆様の多方面にわたるご協力をよろしくお願いします。

タイトルの「仮に…」は地球温暖化への警告です。スティーブ・ジョブズ氏は3つの未来への懸念を指摘していました。1つはパンデミック、2つ目は富の格差、そして3つ目が今回お話ししたい地球温暖化の問題です。今年度からロータリー財団管理委員会と国際ロータリー理事会は「環境の保全」という新たな重点分野を追加しました。これまでの重点分野は6つ、平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展です。「環境の保全」はロータリーの7つ目の重点分野となりグローバル補助金によって実施される奉仕活動のカテゴリーとなります。

ところで皆さんは「環境の保全」にとって何が一番効果的なのか考えたことがありますか？ 地球から人間がいなくなるこ

とらしいですよ。「環境の保全」の目玉、地球温暖化の問題は主に人間の影響だと言われています。人間が化石燃料を燃やして作る電力、火力、そして工業生産物…驚いたことに畜産（特に牛のゲップはいけならしい）も原因の1つになっているそうです。それらが二酸化炭素、メタン、亜酸化窒素などの温室効果ガスを排出し地球の温暖化を進めているのです。そして温暖化のリスクは気候災害ばかりでなく物的被害にもひろがっています。例えばあるコンサルティング会社は「2050年までにフロリダは洪水被害により住宅の資産価値は15%から35%まで低下し、そのことにより税収は減少し、保険料は上がり、インフラの再整備は遅れる」とレポートしています。

地球温暖化はPBGの方々にも島が海から浸食されるという重大な影響を与えるかもしれません。海が暖まると海水の体積が膨張するだけでなく、北極海やグリーンランドの氷床も溶けて海面が大幅に上昇するからです。このままでは南太平洋のキリバス、ツバルなどの島々は5～8割が浸水すると予想されています。

では私たちに何ができるのか？ 日本政府は2020年に入り脱炭素社会を掲げ、具体的には石炭火力発電システムの輸出をストップし、国内での石炭発電比率を2030年までに32%から26%まで減少させ再生エネルギーへの転換を図ると発表しています。たったの6%と思われるかもしれませんが、化石燃料を燃やすことが地球温暖化を招く最大の要因であることを考えると、このマイナス6%は最大要因に切り込む大きな一歩なのです。

変化は私たちの身の回りでも…。レジ袋無料配布も終わり、紙製ストローも開発され、海洋汚染のプラスチックについてはリサイクル手法も多様化し、腐敗させ自然に還すところまで来ました。それぞれの立場で具体的・実践的な解決法を探ることが大切です。まず私は買い物袋を買いました。そして皆さんとご相談しながらさらなる一歩を進めたいと思います。



## これからの「ロータリーの友」

ロータリーの友委員会 代表委員 粕谷 啓之(東京調布むらさきRC)

2020年10月、日本のロータリー運動は開始され100年の節目を迎えます。ロータリー機関雑誌「ロータリーの友」は、創刊67年目となり、国際ロータリー（RI）認定雑誌として40年になります。9月は「ロータリーの友月間」で、10月の「米山月間」と共に日本独自の月間です。

2020-21年度「ロータリーの友」編集企画について報告いたします。

### ① 表紙 持ち歩きたくなる「友」へ

国際ロータリーのブランドガイドラインに沿った表紙にリニューアルされます。イラストレーターは五十嵐仁之氏。季節を感じさせるポップなタッチで、親しみやすく、持ち歩きたくなる「ロータリーの友」にします。

### ② 新企画 コミック「ポール・ハリスとロータリー」

ロータリーの創設者ポール・ハリスの生立ちから、「決議23-34」（本稿の最後に解説記事）制定されるまでのストーリーを1年間掲載。

### ③ 新企画「おとなの着こなし図鑑」

ロータリアンが着る機会の多いビジネススーツに、改めて注目しようというコーナーです。

### ④ 継続企画「侃々諤々（かんかんがくがく）」

毎回テーマを設けて意見を募集、掲載します。ロータリー活性化のきっかけづくりを目指します。

### ⑤ 継続企画「写真でつづる100年 日本のロータリー」（2020年10月まで）

来る2020年10月日本のロータリー創立100周年に向け、これまでのロータリーの活動を写真で振り返ります。

### ⑥ 「内外よろず案内」

ロータリークラブや地区などが実施するイベントの事前情報をお知らせし、全国のロータリアンが相互に交歓を重ね、親睦を深めるためのコーナーです。

最後になりますが、「アットワーク」「卓話の泉」「侃々諤々」「SPEECH」コーナーへ寄稿をお願い致します。コロナ禍で投稿が、非常に少なくなっており、掲載されるチャンスです。

#### 解説

【決議23-24】の原文には、「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針」というサブタイトルがつけられ、ロータリー運動全般にわたって、奉仕の実践をめぐる、個人奉仕が団体奉仕かに対する長い間の論争に終止符を打つものであると同時に、RIとクラブとロータリアンの機能を明確化し、ロータリアンとクラブが行うロータリーの諸活動に関する根源的な指針となるものでもあります。なお、ロータリーの綱領がロータリアン自身に対する目標設定であるのに対して、この決議は主にロータリークラブを対象としています。

(ロータリー情報ハンドブック改訂第2版より)

## 年間の月間テーマ

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
● 会員増強・新クラブ結成推進月間	● 基本的な教育と識字率向上月間 ● ロータリーの友月間	● 地域社会の経済発展月間 ● 米山月間	● ロータリー財団月間	● 疾病予防と治療月間	● 職業奉仕月間	● 平和構築と紛争予防月間	● 水と衛生月間	● 母子の健康月間	● 青少年奉仕月間	● ロータリー親睦活動月間



私達でロータリーを変えよう。「規定」にクラブの声を!

規定審議委員会 委員長 森田 光一(東京大森RC)

今年度早々に皆さま方のクラブ宛に掲題のご案内をさせていただきました。2022年4月に開催される国際ロータリーの規定審議会で審議される立法案の提出依頼書です。今月9月30日が地区への提出〆切ですので改めてご案内させていただきます。規定審議会は3年に1度開催されロータリーの組織規定に変更を加えるもので、提出案件を「制定案」と称し次の3種の組織規定、「国際ロータリー(RI)定款」、「RI細則」「標準ロータリークラブ定款」の改正を審議する機関です。

一方「決議審議会」は、組織規定文書(上記)に記載されている事柄の範囲外でRI理事会に決定を求める機関で提出案件を「決議案」と称し、毎年1度審議され採択された決議案はその後RI理事会の議案となります。ロータリアンは誰でも「制定案」「決議案」、採択結果を閲覧することはできますが投票できるのは各地区の代表議員のみで当地区では今年度より服部陽子バスターガバナーが就任されております。

「規定・決議審議会」と聞くと私たちロータリアンには日常的に直接的に影響なく思え、係わりない事と思いがちですが、実は日々のロータリー活動の大変身近な問題が決定されています。1989年の決議で初めて女性が入会し、1986年の決議では「ポリオ」が最優先活動として決議され、「ローターアクト」関連も2019年の決議でした。近年ではロータリーの在り方がクラブ運営に於いても会員資格、例会、出席、職業分類、地域性、人道的奉仕活動重視へのシフトなど審議会を経る度に大きく変化しており、「ロータリーよ、何処へ行く!」とさえおっしゃる方もいます。従いまして、ごく身近な問題として捉え「ロータリーを変えるのは私だ!」という意識で、クラブで協議されご提案をお願い致します。

そして今一つ重要な問題は、「ロータリークラブ細則」の改訂です。クラブ細則は、「RI定款」「RI細則」「ロータリークラブ定款」「ロータリー章典」の規定と矛盾しない範囲内に於いて制定・改訂ができます。組織規定は3年に1度の改訂ですが「ロータリー章典」は年間数回改訂され、組織規定以上にむしろクラブには大きな関わり合いがあります。例えば危機管理の観点からの「青少年保護」、「ハラスメント」。クラブ運営では、プログラム、クラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)、クラブの法人化等多岐に亘り、全文書中で53頁を要し、実に約11%を占めています。

皆さまのクラブの最終改訂年は何時でしょうか? 長年改訂も無く現在に至っている場合、前述の規定と矛盾や合理性に欠けてきている事が生じているかもしれません。例えば、標準ロータリークラブ定款で2016年以前に定款通り運用されていた規定が2019年以降、細則に明記しなければ適用されない事項があります。「第7条会合」、「第8条会員身分」、「第10条出席」、「第13条会員身分の存続」はそれぞれ『例外』規定が設けられ定款と異なる運用をする為には細則に規定しなければなりません。これを機会に細則の見直しを3年に1度程度は試みていただきたく思います。

昨今RIは「クラブ運営の柔軟性」として様々な発信をしていますがクラブの自治権、在り方の問題として捉え精査する必要があります。具体的には会員増強・維持、会員のモチベーション、奉仕活動の在り方等に関連することですのでクラブ協議会等で論じていただきたく存じます。

ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)セミナーのセッションでも討議する項目があります事を付け加えさせていただきますので是非ご参加ください。

お知らせ

ガバナー月信・年次報告委員会 委員長 渡辺 和彦(東京銀座RC)

2020年7月29日付の通達「国際ロータリー第2750地区2020-21年度クラブ例会の出席義務について」において、「ガバナー月信に記載される出席率の表記も各クラブでの基準(分母)が異なり実体的には意味が無くなっています。

少なくとも年内は、出席率の掲記は不要であろうと考えます。」とあり、福原年度の最初月(7月)の地区出席報告から出席率欄を削除し、タイトルを「国際ロータリー第2750地区会員数報告(7月分)」といたします。

ただ、同通達において「地区内各クラブの出席報告についてはデータ継続の観点から従来通りの対応をお願いします。」とされていますので、各ロータリークラブからガバナー事務所への毎月のご報告、引き続きよろしくお願いたします。

なお、今回の整理により、ガバナー月信8月号6P「ガバナー公式訪問についてのお願」の「実態に即した出席率管理の在り方を整理するため」のアンケートは中止いたします。



「私のバリアフリー・マインドシリーズ」② バリアフリー・マインドで扉を開く

千代田グループ ガバナー補佐 岩上 義明(東京赤坂RC)

福原一ガバナー年度が、愈々本格的にスタートしました。が、7月は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の第二波が猛威をふるい、又、気象観測史上、記録的な豪雨による水害は全国に惨状を呈しております。罹患された方々や豪雨被害に遭われた方々には、心よりお見舞いを申し上げます。コロナ禍は確実に私達の生活や仕事の様子を有無を言わず変えました。ロータリークラブの例会の形も変えました。しかし、地区内の各クラブはそれぞれに工夫を凝らし開催されております。通常例会にオンライン（ZOOM等）をプラス方式での併用開催クラブが多く見られます。デジタルにはとんと疎かった私も否応無しにオンライン使用に慣れてまいりました。

私の担当する千代田グループの協議会では、「例会の開催は何か可能だが、今後の奉仕活動や親睦活動への対応は、どの様に展開して行ったら良いのか？」という質問を殆どのクラブ会長より受けました。健康と安全を最重要とすると全ての活動が難しくなります。が、世情に鑑みますれば、今こそロータリークラブの奉仕活動に期待されている方達が多いのではないかと 思い

ます。医療関係は元より、介護関係、その他の困窮を極める総ての職種に関わる方々、等々。勿論、私達ロータリーは、政府ではありませんので、財源的、人的にも限界があります。が、可能な限り、必要な所に物心両面の支援を開始する「とき」だと思います。これに当たっては、福原ガバナーの提唱されておられる「バリアフリー・マインド」!! 必要とされている所に、必要なものを心を込めて奉仕する事ではないかと思ひます。支援させていただくところを選択するのは、大変に難しい事ですが、ロータリアンならではの英知を集めて、過去からの踏襲や習慣は棄てて、行動を起すべきでしょう。

ラインホルド・ニーバン牧師の祈りの言葉に、「変えることのできないものを受け入れる潔よさ、変えることのできるものを変える勇氣、そして両者の違いを見分ける知恵を私たちにお与えください」

このコロナ禍の中、ロータリアンは変わらなければなりません。心のバリアを無くして、非常事態と闘わなければなりません。私は、座して滅するより、出て活路を求めたいと思ひます。



2020-21年度 ガバナー公式訪問 日程表 (10月分)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
町田・町田サルビア				銀座・築地・銀座新	原宿・神宮京浜・高輪(夜)	品川・品川中央・港南マリン	広尾・自由が丘(19時00分)	府中・武蔵府中	米山友愛(10時30分)	米山ロータリーEクラブ2750	六本木・愛宕	日野・飛火野		南・赤坂・麻布				あけぼの(19時30分)	日本橋・日本橋西	世田谷・世田谷南・山の手	中央・中央新				羽田・蒲田		芝・みなと	成城・成城新		



この記事は、各クラブへの  
「ガバナー月信 配信版」で  
ご参照ください。

文庫通信 (383号)

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

近い将来、ロータリー文庫を電子図書館にする計画です。7月1日から資料を閲覧するには下記のようにログインパスワードが必要になりました。各ガバナー事務所から各クラブ事務所経由でロータリアンの皆様へユーザー名とパスワードの周知をお願いしました。これまでの図書館は来館しなければ資料を閲覧できませんでした。電子図書館になればいつでもどこでも閲覧できるようになります。

文庫通信は、所蔵或いは寄贈された文献の中から、その都度ガバナー月信を通じて、選別した資料を紹介してきました。これからはロータリアン自らが資料をホームページ上で検索し閲覧することになります。

電子図書館が充実すれば、ガバナー事務所を経由する文庫通信はなくなり、HP上だけの紹介になります。

今回は、公開された最新の2020年1月のRI理事会議事録とその日本語版を紹介します。4月6月のRI理事会議事録は未だ公開されておられません。抄録のみが公開されています。日本語版は、斎藤元理事の仲介によりRI理事会で承認された翻訳タスクフォース委員会により翻訳された非公式の議事録です。

併せ、翻訳委員会、翻訳タスクフォース委員会の設立経緯についての資料を紹介いたします。尚、2018年4月から2020年1月までの議事録がロータリー文庫に収録されています。(文責:新藤)

RI理事会議事録を読む

書名	著者 / 出版社	発行年	頁	
RI理事会議事録 2020年 1月 英語版	- R.I.	2020	26P	※
RI理事会議事録 2020年 1月 日本語版	- R.I. 翻訳タスクフォース委員会	2020	54P	※
翻訳委員会・翻訳タスクフォース委員会	刀根荘兵衛 敦賀R.C.	2019	6P	※
ロータリーの職業奉仕の現状と未来 (第2610地区職業奉仕講演会)	刀根荘兵衛 敦賀R.C.	2020	85P	※

上記 ※印はデジタル化されている資料です。

お問い合わせ  
ロータリー文庫  
ウェブサイト [www.rotary-bunko.gr.jp](http://www.rotary-bunko.gr.jp)  
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15  
黒龍芝公園ビル 3階  
Tel.03-3433-6456 Fax.03-3459-7506

**ロータリー文庫ウェブサイト**  
文献の閲覧は会員限定になります

ロータリー文庫検索サイトで文献を閲覧するには、ログインパスワードが必要になります。利用方法は、①検索画面で文献を検索、②検索結果から閲覧したい文献の項目「※」をクリック、該当PDFのリストが表示されます。③「●●.pdf」リンクをクリック。ログイン画面が表示されます。④ユーザー名とパスワードを入力すると、PDFが閲覧できます。ユーザー名、パスワードは各ガバナー事務所を通じてクラブに送付いたしております。

# ★国際ロータリー第2750地区会員数報告(7月分)★

District 2750 Membership Report July 2020

G	クラブ名	例会	会員数			G	クラブ名	例会	会員数		
			20年7月1日	20年7月末	増減				20年7月1日	20年7月末	増減
千代田グループ	東京南	2	184	187	3	山の手西グループ	東京自由が丘	4	16	16	0
	東京芝	4	56	56	0		東京米山友愛	3	35	36	1
	東京新橋	3	56	56	0		東京米山ロータリーEクラブ2750	2	34	34	0
	東京赤坂	3	45	46	1		東京代官山	2	28	27	-1
	東京みなと	4	32	31	-1		東京八王子	4	63	64	1
	東京麻布	2	15	15	0		東京町田	4	57	57	0
	東京グローバル	2	20	20	0		東京日野	4	34	34	0
	東京サンライズ汐留	3	16	17	1		東京八王子西	4	111	111	0
銀座日本橋グループ	東京銀座	4	180	180	0	多摩南グループ	東京町田・中	2	28	28	0
	東京日本橋	3	204	206	2		東京八王子東	4	32	33	1
	東京築地	2	69	69	0		東京八王子南	5	78	78	0
	東京日本橋東	3	41	42	1		東京町田サルビア	4	35	35	0
	東京中央	3	203	206	3		東京飛火野	4	22	22	0
	東京日本橋西	3	45	45	0		東京町田東	4	30	30	0
	東京銀座新	4	79	80	1		東京八王子北	3	43	43	0
	東京シティ日本橋	4	38	38	0		東京立川	4	119	121	2
	東京中央新	3	56	59	3		東京小金井	4	38	38	0
	東京あけぼの	3	20	20	0		東京国分寺	3	32	33	1
	東京山王	4	36	36	0		東京三鷹	3	42	41	-1
	京浜グループ	東京羽田	2	55	55		0	多摩中グループ	東京昭島	4	55
東京品川		4	41	41	0	東京国立	2		47	47	0
東京大森		4	35	37	2	東京立川こぶし	4		87	89	2
東京品川中央		3	30	30	0	東京井の頭	3		23	24	1
東京田園調布		4	48	48	0	東京昭島中央	4		48	48	0
東京港南マリーナ		5	18	18	0	東京武蔵国分寺	3		42	42	0
東京大崎		4	24	25	1	東京小金井さくら	4		25	25	0
東京蒲田		4	59	59	0	東京国立白うめ	3		17	17	0
東京京浜		3	26	26	0	東京ピースウィングE	5		23	23	0
東京田園調布緑		2	18	18	0	東京府中	3		55	55	0
東京白金		4	24	27	3	東京調布	4		64	64	0
東京高輪		2	23	22	-1	東京多摩	3		20	21	1
山の手東グループ	東京西	3	197	197	0	多摩東グループ	東京狛江	3	14	14	0
	東京城西	4	67	68	1		東京稲城	4	28	28	0
	東京西南	3	44	44	0		東京武蔵府中	3	39	38	-1
	東京原宿	4	17	16	-1		東京たまがわ	2	20	20	0
	東京杉並	4	41	41	0		東京多摩グリーン	3	29	29	0
	東京神宮	5	24	24	0		東京調布むらさき	4	66	67	1
	東京恵比寿	3	117	117	0		東京iシティ	2	18	18	0
	東京広尾	3	24	24	0		Guam		55	55	0
	東京渋谷	1	35	37	2		Saipan	4	42	40	-2
	東京六本木	1	53	53	0		Tumon Bay		62	62	0
	東京愛宕	3	31	31	0		Northern Guam		32	32	0
	山の手西グループ	東京世田谷	3	44	44		0	パシフィックグループ	Pohnpei		23
東京目黒		4	33	33	0	Palau	2		14	14	0
東京成城		2	17	17	0	Guam Sunrise			16	16	0
東京世田谷南		2	97	96	-1	Truk Lagoon			8	8	0
東京城南		3	13	16	3	Pago Bay Guam E			13	13	0
東京山の手		4	70	72	2	国内89クラブ計			4,364	4,396	32
東京成城新		4	31	31	0	地区98クラブ計			4,629	4,659	30
東京青山		1	16	15	-1						

国際ロータリー第2750地区 2020-21年度 ガバナー 福原 有一

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2020-21 Governor Yuichi Fukuhara

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行:ガバナー 福原 有一(2020-21) Yuichi Fukuhara 2020

編集・制作:ガバナー月信・年次報告委員会 委員長 渡辺 和彦(東京銀座) 副委員長 二神 典子(東京築地) 諸星 宗幸(東京八王子西)

委員 須賀川 誠(東京銀座) 太田 智(東京中央) 高柳 公康(東京六本木)

浅川 立憲(東京八王子西) 端 晶弘(東京立川) 竹平 時彦(東京大森) 荒木 賢一(東京南)

ホームページアドレス

<https://www.rid2750.org>